

# 夏秋ピーマンハウスの周囲に展帳した赤色防虫ネットのアザミウマ類防除効果

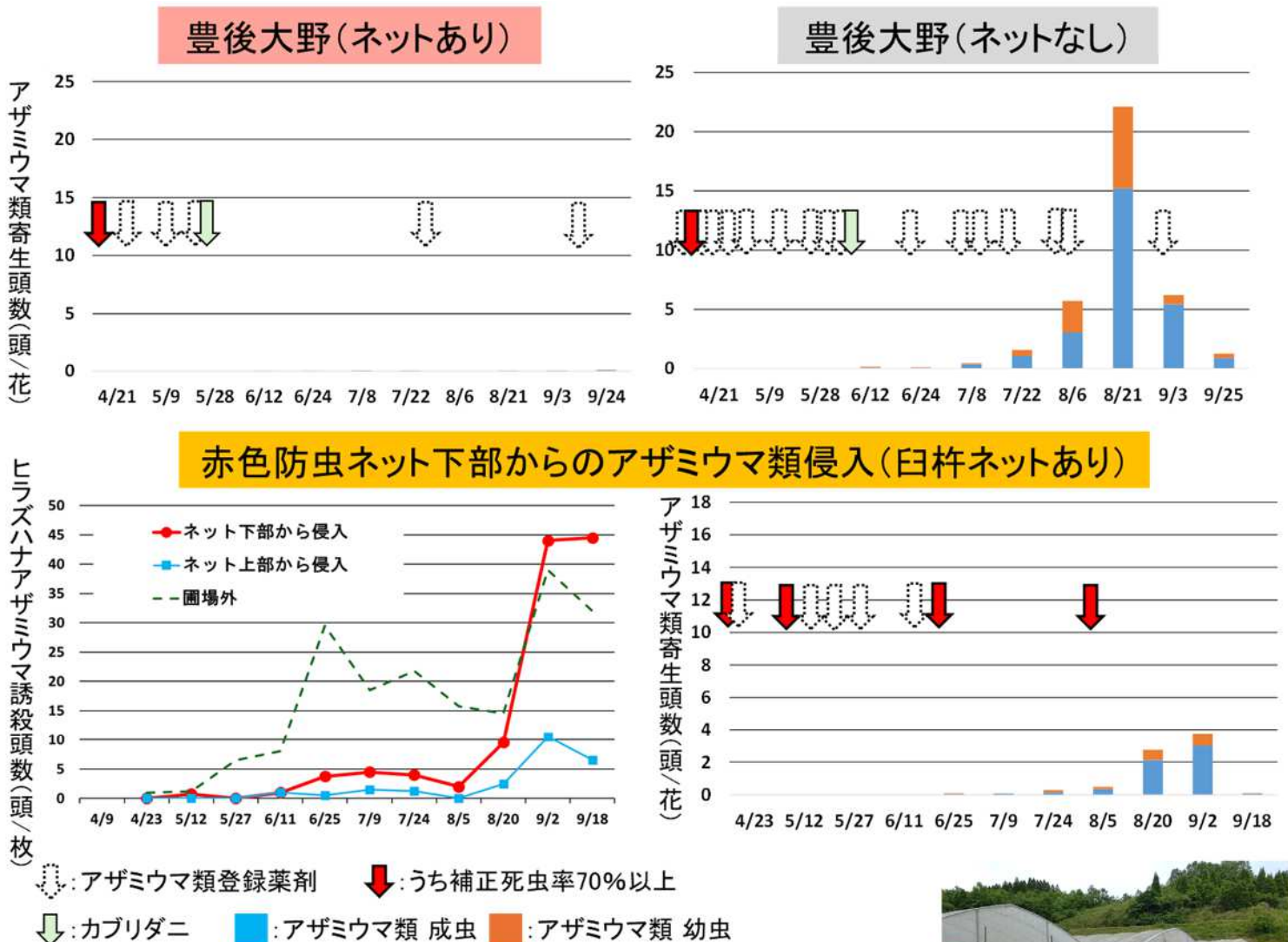
農業研究部

## 1. 研究の背景

夏秋ピーマンにおいて、アザミウマ類による黄化えそ病の発生が問題となっている。現地では作期前半に徹底した薬剤防除を行っているが、作期後半では有効な薬剤に限られるため、アザミウマ類を抑制することが難しい。そこで、現地で導入実績がある赤色防虫ネットについて、防除効果の確認及び設置方法について検討する。

## 2. 研究成果の内容・普及のポイント

ピーマンハウスの周囲に赤色防虫ネットを展張し、花に寄生しているアザミウマ類を調査した結果、ネット展張ハウスは未展張ハウスと比べ、寄生頭数が52.4～99.5%減少した。また、粘着板によるトラップ調査の結果、ネット下部からの侵入が多く、花への寄生頭数の増加に繋がった。



## 3. 期待される効果

- ・アザミウマ類の寄生頭数を軽減し、生産の安定化に寄与できる。
- ・黄化えそ病の被害低減対策として活用できる。

## 4. 担当機関連絡先

大分県農林水産研究指導センター農業研究部  
住所: 大分県豊後大野市三重町赤嶺2328-8

病害虫対策チーム  
電話: 0974-28-2078

